東大まちづくり大学院講義「都市輸出論」シラバス案

■担当教員

東京大学大学院工学系研究科教授 城所哲夫

■講義概要

都市化の波は、アジアを初めとする新興国で交通渋滞・環境汚染などの深刻な課題を引き起こしており、新たなテクノロジー、市民参加、官民連携の枠組み等のもとで持続可能で住みやすい都市づくりの処方箋を作ることが求められている。今後、都市開発分野における国内マーケットは確実に縮小していくことが予想されることから、企業にとっては、縮小する国内マーケットにかわる新たなマーケットの創出という点からも意義が大きい。

本講義では、国際協力機構(JICA)、都市間国際協力に携わる自治体、海外事業を行っている事業者等の第一線でご活躍されている方々をゲスト講師としてお招きして、都市開発分野の国際協力、海外展開について展望する。

■2022年度スケジュール案

ハイブリッド講義

※5月27日のみオンライン講義

•5月6日(金)

第1回 6限(18:40-20:05)「都市輸出論概論」城所哲夫第2回 7限(20:10-21:35)「アジアの都市計画」城所哲夫

•5月20日(金)

第3回 6限(18:40-20:05)「都市輸出論:ビジネスの観点から 宇都正哲氏 東京都市大学教授 第4回 7限(20:10-21:35)「スマートシティの海外展開」 吉田雄史氏 日建設計総合研究所

•5月27日(金)

第5回6限(18:40-20:05)「ベトナムにおける都市輸出事業」 呉東建氏 東急株式会社 第6回 7限(20:10-21:35)「都市開発事業の海外展開」 高橋輝一氏 株式会社竹中工務店 開発計画本部海外推進 G

•6月3日(金)

第7回 6限(18:40-20:05)「自治体による都市輸出:Y-PORT 事業」 橋本徹氏 横浜市国際協力局長 第8回 5月29日(金)7限(20:10-21:35)「JICA による都市分野の国際協力」 杉田樹彦氏 国際協力機構(JICA)

評価:レポート